

施 策 カ ル テ

1 施策の位置付け

担当課	財政課
-----	-----

①総合計画 政策の柱	持続的な発展が可能な都市の自治基盤を 確立するために	②政策名 (基本施策名)	行政経営基盤を強化する	③取組の 基本方向	「行政経営基盤を強化する」ため、限られた経営資源を最大限に活用することのできる「効果的で効率的な行政経営システムの確立」、地域に視点を置いた行政経営を進めるための「地区行政の推進」、さまざまな行政課題を解決し、より魅力あるまちづくりを進めていくための「行政の組織力の向上」、将来にわたって魅力あるまちづくりを進めていくための「財政基盤の強化」に重点的に取り組めます。	④政策目標 (基本施策目標)	本市の行政運営を効率的・効果的に行うことで、行政経営基盤が強化されています。
---------------	-------------------------------	-----------------	-------------	--------------	---	-------------------	--

2 施策の現状と達成状況、課題の抽出

施策名	財政基盤の強化	① 施策の 達成状況	施策指標(単位)						達成率 (%)
			H19:基準	H20	H21	H22	H23	H24:目標	
施策目標	将来にわたる財政の健全性が確保されています。		-----	目標値	目標値	目標値	目標値	目標値	
施策を取巻く 環境	本格的な人口減少・少子高齢化社会の到来を迎える中、効果的で持続可能な財政運営が求められている。		-----	実績値	実績値	実績値	実績値	実績値	-----
			-----	204	204	204	204	204	80.0%
			272	255					-----
			-----	204					-----

  

②市民の 施策満足度	19.2%	④ 施策の 評価	達成度 (単年度目標)	●	達成している (90%以上)	概ね達成 (70%~90%未満)	達成していない (70%未満)	説明	市債残高は、減少している。 収納率は、上がっている。	⑤ 現状 分析と 抽出	中期財政計画に掲げた市債残高の抑制や適正な基金残高の確保、さらには経常収支比率の改善など各種財政指標の目標達成に向けた取り組みにより健全で安定した財政運営の確保が図られている。 しかしながら、世界的な経済・金融危機による市税収入の減収に加え、社会福祉関係経費の増加が見込まれることから、今後とも引き続き、中期財政計画に掲げた財政指標の目標達成に向けた取り組みを推進するとともに、効率的・効果的な施策事業の執行に努める必要がある。
③市民の 施策重要度	67.4%		必要性 (住民・社会ニーズ)	●	増加している	横ばい	減少している	説明	市民サービスを安定的・継続的に供給するため財政基盤の強化が必要である。		
			効率性 (事務事業の進捗)	●	十分である	不十分な事業が 一部ある	不十分な事業が 複数ある	説明	中期財政計画の策定や収納対策本部の設置により、各事業の連携を図りながら、効率的・効果的に進捗している。		
			有効性 (政策目標への効果)	●	十分である	やや不十分である	不十分である	説明	中期財政計画の策定や収納対策本部の設置により、各事業の連携を図りながら、効率的・効果的に進捗している。		

3 今後の取組方針

①取組の 考え方	事業のスクラップアンドビルドなどにより、さらなる事務事業の見直しを図るとともに、中期財政計画の各種指標の目標達成に向けた取り組みや収納対策本部の主導により各課が連携した収納対策を推進する。	➡	②政策評価 会議意見	本市では、中期財政計画に掲げる財政指標の目標達成に向けた取組により、現時点では、中核市上位の健全な財政体質を維持している。 しかし、生産年齢人口の減少や不透明感を増す経済状況など、厳しい社会経済環境が見込まれており、財政構造の硬直化が懸念される。 このような中においても、市民ニーズを的確に捉えた各種施策・事業を引き続き積極的に展開していくためには、その前提条件として、健全でより強固な行政財政基盤を維持することが求められるため、今後も、事業のスクラップアンドビルドや収納対策の強化など、財政基盤の強化に向けた取組を推進すること。
-------------	--	---	---------------	---

4 施策を構成する事務事業一覧

No.	事業名	対象者	開始年度	活動指標等	H19	H20	H19	H20	優先度	事業の 方向性	施策目標を達成するための取組方針
					目標値	目標値	事業費 (千円)	事業費 (千円)			
					実績値	実績値					
1	自主財源の確保(全庁的な収納対策の実施) 担当課 収納対策本部(税制課・財政課)	市民	H11	市税の収納率	93.7%		-	-	A	継続	自主財源の確保や市民負担の公平性の観点から、全庁的な収納対策を推進していく。今後とも、収納強化や新たな自主財源の確保等に取り組んでいく。
					93.7%						
2	市債の適正な借入れ 担当課 財政課	市民	-	市債償還元金以内の市債の借入れ	-	-	-	-	A	継続	市債は、世代間負担の公平性の確保や財政負担の平準化、一般財源の補完などの役割を担うものであり、今後とも将来の財政運営への影響や基金残高とのバランスを考慮しながら、効果的・効率的な活用につとめていく。
					-	-					
3	財源配分の最適化 担当課 財政課	市民	-	-	-	-	-	-	A	継続	限られた財源を効率的・効果的に配分し、市民ニーズや社会情勢の変化に迅速・的確に対応した予算を実施する。
					-	-					
4	担当課										
5	担当課										
6	担当課										
7	担当課										
8	担当課										
施策事業費合計							0	0			